

平成20年度

事業報告書



財団法人 足立区生涯学習振興公社

目 次

公社経営方針	01
事業体系別事業運営方針	02
分野別事業実施方針	03
重点事業 目次	06
重点事業 具体的事業内容	07
公社概要	24
所管課・事業区分別集計表	25
施設利用状況	28

公社経営方針

区民の生涯学習ニーズに的確に応えていくとともに、地域での学習支援・区民協働事業の更なる推進を図っていく。また、公社のもつ経営資源を活用した新たな事業分野に参入していくこととし、平成20年度の公社経営方針を以下のように定める。

①公社事業を見直し、指定管理者制度の導入準備を進める

平成21年度から総合スポーツセンターと生涯学習センターへの指定管理者制度の一般公募導入が予定されている。更に平成22年度からは、ギャラクシティへの導入が予定されている。

この計画に沿ってこれまでの公社の役割と事業の見直しを行い、公社管理施設への指定管理者制度の導入を円滑に進めていくための移管準備をしていく。

②「放課後子ども教室」事業へ積極的に取り組む

新たな事業分野として区と協働して実施する「放課後子ども教室」事業の支援を公社の主要事業と位置づけ、公社の人材・情報等の経営資源を集中的に投入し取り組んでいく。そのための専管組織を公社内に設置する。

平成20年度から3年間で全小学校への導入を計画している。公社は、それらへの運営の支援をしていく。

③新公益法人制度へ対応していく

平成20年12月に法施行が予定されている新公益法人制度へ対応していくため、公益事業の柱となる事業の確立と、自立的組織のためのなお一層の経営改革を行っていく。

事業体系別事業運営方針

- ①**多様化する学習ニーズに応じた学習機会の提供事業（第4条第1・3号事業）**
 - ・指定管理者施設における事業実施は原則的には当該指定管理者が行うこととし、指定管理者を活かしたサービスの充実・事業の活性化を図る。
 - ・公社は民間が取り組みにくい未開発な課題事業や文化芸術啓発事業、地域展開が必要なスポーツ事業などに積極的に取り組んでいく。
 - ・地域や学校での学習事業の展開等の新たなニーズに対応した事業を開発し、その実施を支援していく事業を充実し、生涯学習・スポーツ人口の拡大を図る。

- ②**生涯学習によるまちづくり・人づくり推進事業（第4条第1・4・7号事業）**
 - ・ボランティアの育成支援を積極的に行うとともに、活躍の場を開拓・提供していく。
 - ・ボランティアや総合型地域スポーツクラブ等区民団体の自主的活動支援を積極的に行う。

- ③**生涯学習推進のための学習支援事業（第4条第2・3・5・6・7号事業）**
 - ・広報紙、インターネットによる情報提供を充実する。
 - ・区民に必要な学習情報資料を整理し、学習相談を充実する。

- ④**放送大学学園及び高等教育機関等との連携事業（第4条第1・8号事業）**
 - ・放送大学学園および東京藝術大学等の教育機関との連携事業等、拠点施設にふさわしい事業を提供する。

- ⑤**学習施設の施設管理・事業運営（第4条第9号事業）**
 - ・生涯学習センター、総合スポーツセンターの指定管理者として拠点施設にふさわしい事業を展開するとともに、施設サービスの充実を図り、「区民に親しまれ、喜んで利用される施設」を目指す。
 - ・区内生涯学習施設の修理・修繕を迅速かつ効率的に行う。

- ⑥**放課後子ども教室推進事業（第4条第7号事業）**
 - ・学校施設を拠点に、小学生の安全、安心な活動の場を提供する。また、各拠点の状況に応じ、学習、文化・スポーツ体験、異世代間等との多様な交流の機会を設け、地域における生涯学習活動の支援を行う。

分野別事業実施方針

①生涯学習事業

いつでもどこでも誰もが学べ、その成果を生かすことが出来る「生涯学習社会」の実現を目指して、区民の主体的な学習活動を支援していくため、様々な立場をつないだネットワーク型事業を推進していく。

第一に、生涯学習によるまちづくり・人づくりを推進するため、区の教育基本計画を踏まえ「人間力向上」に寄与する多彩な学習の開発に取り組み、開かれた学校づくり協議会等への学習メニューの提供など、学校や地域、家庭にむけて生涯学習事業の展開を図る。

第二に、区民が現代社会の課題を共有し、ともに学び・考える機会を充実させ、自立し支えあい安心して暮らせるまちづくりの推進を図るため、高度で専門的な高等教育機関や生涯学習関係機関・NPO等との連携を一層拡大し学習機会の充実を図る。

第三に、各世代における様々な課題を研究・分析し、再チャレンジや親子関係といったテーマを主軸に関係所管との連携を進め、若者、子育て世代、団塊世代など世代別の学習支援に取り組む。

②文化事業

「足立区文化芸術進行基本計画」の趣旨に則り、区民一人ひとりが文化芸術を、その関心に基づき楽しむことのできる環境の充実を図り、文化芸術の潤いのある心豊かな区民生活の実現と、薫り高い活力ある地域社会の形成を推進していく。

第一に、文化芸術の潤いのある心豊かな区民生活の実現を図るため、広範なジャンルにわたる芸術性の高い優れた舞台芸術作品の鑑賞機会を提供し、芸術と地域社会の出会いを創出する。また、廉価で安定的に提供するとともに、芸術性と収益性の両立を図っていく。

第二に、区民との協働により文化芸術の薫り高い街づくりを推進するため、自主的な文化芸術活動を行う区民、地域の芸術家及び団体とパートナーシップを持って、ともに新しい区民文化を創造していく。

第三に、芸術普及活動（アウトリーチ活動）を展開し、これまで文化芸術に触れたことがない、あるいは体験したくても様々な理由で体験できなかった区民に対して、様々な働きかけをおこなっていく。この活動により、音楽や芸術や文化施設への興味を喚起し、文化芸術の無関心層を関心層、支持層へと移行させていく。文化芸術に関心を持つ区民を増やしていくことにより、文化芸術の薫り高い活力ある地域社会の形成を推進していく。

③スポーツ事業

区の生涯スポーツ振興計画の理念である「生涯を通じて運動・スポーツ活動に親しむことができる生涯スポーツ社会を区民自ら創り出す」環境づくりを基本とする。

事業推進にあたっては、指定管理者並びに関係スポーツ団体との協働により、総合スポーツセンターや地域体育館等のスポーツ施設による呼び込み型事業展開に加え、学校や住区センター、高齢者・障害者施設等も視野に入れた出前型事業の実施により、区民のライフステージに応じた運動・スポーツ活動を促進する。

第一に、従来から、地域学習センター等で実施して来たスポーツ教室系の機会提供事業は、指定管理者制度の本格導入を機に、民間事業者の主体性を重視した事業に転換していく。公社は事業の継続や指導者確保の面から事業調整を行ない、区民サービスの向上を図る。

第二に、区民主体の生涯スポーツの環境づくりを支援するため、区の生涯スポーツボランティア制度の充実により、区民のスポーツ活動を支える区公認指導者の資質向上を図っていく。併せてボランティアの育成と活用を図るための体制整備を行う。

第三に、総合型地域スポーツクラブについては、未設置地域での意識啓発を重点的に実施する。また、生涯スポーツの中核を担っている既存のクラブを効率的に支援し、区民の地域に根ざしたスポーツ活動の活性化を図る。

第四に、コーディネーショントレーニングの普及・促進を図り、子供の体力向上や情緒面・生活面での改善を目指していく。

④放課後子ども教室推進事業

「放課後子ども教室推進事業」((仮称)あだちキッズぱれっと)は、子どもたちを地域社会の中で心豊かに、健やかに育むことを目的とした小学生の放課後等の安全、安心な活動の場(居場所)づくり事業である。生涯にわたる学びを支える公社は、子どもたちが様々な体験や交流の中で、自主性、社会性、創造性を身につけていくこの試みを、地域における新たな学習支援サービスととらえ、公社の人材、情報、学習資源の優位性を活用して積極的に取り組む。

第一に、平成22年度までに、全小学校72校実施を目途とし、区、地域と協働して(仮称)あだちキッズぱれっとの立ち上げを進める。

第二に、運営を安定して継続させるために、関係機関との連絡調整等、事務局機能を担う。

第三に、生涯学習事業運営で培った文化・スポーツ活動の機会提供を通じて、「放課後子ども教室推進事業」の付加価値を高める。

⑤円滑な事業実施のための支援事業

生涯学習施設が、民間指定管理者による管理が中心となる中で、生涯学習事業を効果的に行っていくための総合調整、支援を公社が担う。

第一に、民間指定管理者がその機能・役割を有効に発揮できるように、その仕組みを整備するとともに、足立区の生涯学習施策及び施設ミッションに基づく事業調整と支援を行う。

第二に、生涯学習事業をPRするため、紙媒体（公社ニュース「ときめき」全戸配付）Web媒体（公社HP・生涯学習情報提供システム）を主体に、シティビジョン等、様々なメディアを活用し生涯学習事業推進の側面支援を行う。

第三に、生涯学習施設の緊急工事等の施設保全について、民間指定管理者管理施設を含めた支援を行う。

⑥指定管理者施設受託事業

生涯学習センター及び総合スポーツセンターの2館を指定管理者として受託する。全区施設である両館について、これまで公社が蓄積してきた施設管理及び事業のノウハウを最大限発揮して、民間に劣らないサービスの提供と効率的運営を行う。

重点事業

平成20年度は区がすすめる区民との協働を積極的に推進するため、公社としては下記の項目による事業を重点として取り組んでいく。具体的事業内容については、次ページより記すこととする。

《重点事業目次》

①生涯学習事業

- 1.1) 地域学習講座・地域学習コーディネート
- 1.2) 読み語り推進
- 1.3) 地域学習センター事業調整
- 1.4) 団塊世代の地域回帰支援（リーディングプロジェクト）
- 1.5) ビジネススキルアップ
- 1.6) 区民カレッジ

②文化事業

- 2.1) アウトリーチ事業（文化芸術啓発事業）
- 2.2) イベントコーディネート
- 2.3) ホールサポーター
- 2.4) 区民との協働
- 2.5) 学習団体支援

③スポーツ事業

- 3.1) コーディネーショントレーニング普及（モデル事業・指導者育成）
- 3.2) ライフステージに応じたスポーツ活動の推進
- 3.3) 生涯スポーツボランティア制度の充実

④放課後子ども教室推進事業

- 4.1) 放課後子ども教室の事業拡大
- 4.2) 安定した事業運営のための支援の仕組みづくり

⑤円滑な事業実施のための支援事業

- 5.1) 情報提供事業（公社ニュースの発行他）

⑥指定管理者施設受託事業

- 6.1) 生涯学習センターの施設運営
- 6.2) 総合スポーツセンターの施設運営

①生涯学習事業

1.1) 地域学習講座・地域学習コーディネート [受託]	
目 標	<p>地域課題・現代的課題について考え、解決するための学習活動、あるいは区民参画による学習事業の推進とその支援に関する事業を行う。</p> <p>また、地域団体や学校関係団体など学習事業に関する十分な情報やスキルがなく、企画立案の過程で悩みを持つ団体が多い中で、公社のノウハウとネットワークを活用した具体的な学習プログラムの提案や、人材・団体とのマッチング等を通じて地域での学習を支援していく。</p>
これまでの取り組み	<p>区民が主体的に創る学びの機会を効果的に運用できれば、学習成果もより高いものとなる。地域団体との連携により区民参画による地域学習活動を推進し、各地域の課題に則した学習機会を拡充・コーディネートしていく。PTAや開かれた学校づくり協議会など教育分野他、様々な団体と地域学習の推進を図っている。</p> <p>【実施例】開かれた学校づくり協議会連携事業・落語を通じた創造力・表現力を養う体験学習プログラムの実施。</p> <p>特別養護老人ホーム連携事業としてホームと地域交流支援事業の実施。</p> <p>各開かれた学校づくり協議会家庭教育部会へのプログラム提案及び人材の紹介及びコーディネートを行った。</p> <p>民間企業(大塚製菓(株))・公共機関(東京都金融広報委員会)とのモデル事業を生涯学習センターで実施し、各地域学習センター(指定管理業者)に事業プログラムの提案・事業化にかかるコーディネートの実施。</p>
20年度の予定	<p>学校、地域への支援では、引き続き、開かれた学校づくり協議会等に「古典芸能」、「食育」、「環境」、「朗読」等『人間力向上』につながる体験学習プログラムを紹介し、実施に向けた事業コーディネートをを行う。また、より効果的な事業展開が見込めるケースについては、コーディネートのみに留まらず、公社と地域団体等との共催事業として地域を拡大して実施する。</p>
20年度実施概要	<p>講談社の全国訪問おはなし隊を誘致し、千寿双葉小学校放課後子ども教室でおはなし会とキャラバンカーの本の閲覧などの体験プログラムを実施した。また、栗島小学校開かれた学校づくり協議会との連携で、落語を通じた創造力・表現力の習得講座をワークショップ形式で開催。小学生から一般区民を対象にし、128名が参加し好評を得た。同様の講座を、常東小学校放課後子ども教室で体験学習としても実施した。</p>

1.2) 読み語り推進 [自主]	
目 標	読み語りは、親子の信頼関係を構築し、豊かな創造力、豊かな人間性を育むことから、「読み語り」の啓発、実践への支援事業を展開していく。
これまでの取り組み	18年度から3ヵ年実施の区「読み語り推進キャンペーン」に参加。18年度は記念講演会事業のサポート、中央図書館との連携で啓発イベントを実施。19年度は区内で読み語り活動を行っている人材や団体との協働事業を模索し、区民の活力を生かした読み語りキャラバン隊を結成。上半期はプログラム・作品づくりを中心に活動し、11月の読み語りイベントをスタートに、2・3月には3箇所の地域学習センターで啓発イベントを実施した。
20年度の予定	子どもとの関わり方や読み語りの重要性を周知するための啓発事業を、読み語りキャラバン隊とともに6箇所の地域学習センターで実施していく。
20年度実施概要	20年度は読み語りキャラバン隊とともに、地域学習センター及び生涯学習センターや青少年センターなど計7箇所で啓発イベントを実施し991名の親子の参加があった。手作りの絵本やパペット、音楽など毎回プログラムに工夫が施され、参加者に大変好評を得た。今年度で区のキャンペーン期間が終了となるが、昨年度からの参加者は1700名にも達し、子どもとの関わり方や読み語りの重要性を周知するための啓発事業としての使命を果たすことができた。

1.3) 地域学習センター事業調整業務 [受託]	
目 標	平成19年度から全地域学習センターが公社以外の指定管理者により運営されている。生涯学習センターでは施設運営・管理・評価業務を担う教育委員会と連携し、全地域学習センターの生涯学習事業調整を通じ、生涯学習の拠点施設として事業管理・近隣館の調整・企画アドバイス・支援を行っていく。
これまでの取り組み	19年度は、実施基準の作成、企画書・報告書の管理、全事業進捗状況の管理、事業アドバイス、支援を実施している。20年度に向けてスポーツ施設も含めた生涯学習事業基準の作成、管理方法の見直し作業を実施。
20年度の予定	生涯学習事業の進行管理・近隣館の調整・企画アドバイス・支援を教育委員会と連携し実施していく。
20年度実施概要	20年度から管理方法の見直しを図り事業管理表を導入。教育委員会と連携し、事業基準に基づいた企画内容の確認と会場確保、広報、募集手続き等々、事業運営全般の進捗状況を管理し必要に応じてアドバイスや支援を行った。

1.4) 団塊世代の地域回帰支援（リーディングプロジェクト） [受託]	
目 標	団塊世代のセカンドライフを充実させるための学習機会や、地域での活動へつながる学習機会を提供し、仲間づくりや活動支援を行う。
これまでの取り組み	18年度は計画初年度のため事業の周知を主な目的とし、「IT講座」を2回開催、「資格取得講座」を後期に1回開催、さらに、区と連携した「はばたけ!盛人フォーラム」で世代に関心のあるテーマで各界の講師による連続講演を開催した。19年度は区と協議し、「セカンドライフ満喫講座趣味・教養コース」と称して、団塊世代のニーズに合わせ、地域での交流や仲間づくりを目指した8講座を開催した。さらに昨年に引き続き、「IT講座」を実施した。
20年度の予定	区と連携で19年度実施した、「セカンドライフ満喫講座」と「IT講座」をこれまでの実績やアンケートによる参加者のニーズを踏まえ、来年度も団塊世代に興味の多いテーマを厳選して実施する。特にリープロ3年目になることで、参加者同志の交流とこれからの地域活動を意識できるプログラムを提供する。
20年度実施概要	6月から9月にかけて「セカンドライフ満喫講座」を9講座実施、「足立の歴史」や「健康」、「資格」、「映画」、などのテーマに、347名が参加した。今回は、より参加者同志の交流を意識して、全講座で情報交換の時間を多めに取りコミュニケーションづくりを高めた。10月には「IT講座」を5コース実施、デジカメ編集や名刺作成など、楽しんでスキルアップすることを目指して95名が参加した。

1.5) ビジネススキルアップ [自主]	
目 標	新たなチャレンジを目指す若者・女性・団塊世代・高齢者等の学習支援を推進し、ビジネスに活かせる学習機会を提供する。
これまでの取り組み	公社では、区民の多様な学習ニーズに応え、知識・技術の習得を目指した様々な学習事業を展開してきた。今日、社会的背景からビジネススキル習得へのニーズが高まってきていることから、これまでの講座運営のノウハウを基に、ビジネスに結びつく、より実用的な学習事業の検討を進めてきた。19年度は、社会で役立つ「資格」の取得支援のため、「宅地建物取引主任者」と「ファイナンシャルプランナー」を取り上げ、実用的なプログラムを提供した。
20年度の予定	資格取得支援に加え、ビジネスに結びつくIT技術習得や就職活動のマナーなど、社会的常識のノウハウを講座として、就職に有利な関連情報の提供や再チャレンジ経験者との交流などを取り入れた講座を企画し、社会参加への意識啓発を図る。
20年度実施概要	福祉や介護への資格需要が高まるのを受けて、20年度2講座計画の1本目として、「福祉住環境コーディネーター3級」資格取得支援講座を8月に開催、20代から高齢者まで幅広い層の方、70名が参加した。続いて1月に「簿記3級資格取得支援講座」を開催、就職や実務に役立つ資格人気の高さもあり、30代女性を中心に59名が参加した。

1.6) 区民カレッジ 「受託・自主」	
目 標	大学を始めとする高等教育機関、及び多様な学習プログラムを提供できる生涯学習関連機関等とのこれまでの連携に加え、新たな生涯学習機関を発掘し、最新の社会情報や地域住民に密着した情報を、区民に提供できる講座、講演会を企画する。
これまでの取り組み	生涯学習センターを軸に、放送大学始め、獨協大や東京電機大学など多様な高等教育機関との連携で区民に大学と同様な学習機会を提供してきた。また、NHKや区内で活動するNPO法人など、民間や生涯学習関連機関との連携で、幅広い学習機会のサービスを展開してきた。特に18年度以降は日本放送作家協会、和歌山県観光連盟、日本銀行など、区民の多様なニーズに応えるべく様々な連携機関との事業を展開してきた。
20年度の予定	区内に開学した東京未来大学を始め、日本脚本アーカイブズ準備室など、主に千住地区を拠点とする生涯学習関連機関との連携を中心に、教育問題など社会的関心の高いテーマを選んで講座を進める。
20年度実施概要	4月に東京未来大学と連携シンポジウムを実施、一般と学生合わせて270名が参加した。未来大学とは昨年より「こどもの教育」をテーマに継続して事業を展開している。また、獨協大学連携の「ユダヤ民族の歴史」、NHKと連携の「国宝薬師寺展」、「故宮 書の明宝展」、「平泉～みちのく浄土展」等の関連文化講演会、和歌山観光協会連携の世界遺産「熊野高野山」など、大学や民間生涯学習関連機関との連携事業はいずれも多く参加者が集まり好評だった。下半期には新規連携のテレビ朝日と報道の裏側をテーマに「ニュース最前線」講座を実施、62名が参加した。さらに、放送大学と連携で「環境」、「歴史」、「古典文学」をテーマに3講座を開催、全て定員以上の集客となり合わせて419名が参加した。

②文化事業

2.1) アウトリーチ事業（文化芸術啓発事業） [自主]	
目 標	あらゆる区民を事業の対象とし、文化芸術の無関心層を関心層や支持層へ、潜在層を顕在層へと移行させる。さらには、区民の手による文化芸術の薫り高い街づくりへと発展させる。
これまでの取り組み	文化芸術に触れる機会がない、または興味がないといった区民に対し様々な働きかけをおこなってきた。これまで文化芸術に無関心だった区民が芸術に触れることにより文化に関心を持つ区民へと移行し、観客としてホールに足を運んだり、あるいは自分で文化芸術活動を始めたり、ボランティアとして参画する区民が徐々に増えている。
20年度の予定	<p>①エントランスコンサート 主に地域の演奏家やホールで育成した演奏家が出演する、西新井文化ホール入口前で行う無料コンサート</p> <p>②バックステージツアー 普段は立ち入ることのできないホールの舞台裏を案内し、地域の文化施設に親しみを感じてもらい、施設のイメージアップと区民ボランティアの発掘を図る。</p> <p>③スチューデントプロデュースコンサート 企画、制作、運営、広報など全ての作業を高校生・大学生の若い世代が行うコンサート。約10ヶ月かけて創り上げる。区内大学との連携も視野に入れていく。</p> <p>④アウトリーチコンサート 福祉施設や学校へ出向いて行うコンサート。演奏家とより近い距離で身近に音楽に触れる機会を提供する。</p> <p>⑤サテライトコンサート（新規） 区内で人が多く集まる特定の場所を西新井文化ホールのサテライト（衛星）とし定期的に演奏会を行い、不特定多数の区民に芸術との出会いを創出する。</p> <p>⑥伝統芸能ワークショップ（新規） 小学生・中学生の世代に、日本の伝統芸能に触れ、自ら体験する機会を提供し豊かな心の育成を図る。</p>
20年度実施概要	<p>①42回を数えた当事業は、平日の午後開催にもかかわらず毎回200名前後の来場者があり、地域の文化事業として確実に定着した。また、当事業により地域の演奏家の活動の可能性を広げている。</p> <p>②毎回50名前後の参加者があり好評をいただいている。ホール未体験層への普及事業として高い効果を示している。</p> <p>③東京藝術大学との連携により、スタッフ登録者数、公演入場者共に過去最高であった。クラシックに対してより深い議論を重ねてきたことにより、充実した内容の公演が実現し外部からの高い評価も得られ</p>

	<p>た。地域の文化・芸術活動支援事業として（財）地域創造より助成を受けた。</p> <p>④小学校2校（千寿常東小、興本小）及び福祉施設2箇所（ゆうあいらんどさの、足立邦栄会かえで・さくら）で実施。好評を得た。</p> <p>⑤光の祭典開催中の夜間開館実施の生物園及び、桜開花後の花畑記念庭園桜花亭で実施した。いずれも予想を大きく上回る観客が訪れ、他の施設、イベントとの相乗効果が図れた。</p> <p>⑥契約未成立により未実施</p>
--	---

2.2) 学習相談および情報提供等（イベントコーディネート）[自主]	
目 標	地域での文化事業や祭り等の企画、出演者紹介等の相談窓口を設置し、公社の持つ実績や演奏家や業界との信頼関係を基に、地域の文化振興に寄与していく。
これまでの取り組み	イベントコーディネートの広報チラシを各地域学習センター、区民事務所、住区センター等に配布。各方面から相談があり、地域の演奏家派遣等、各種の企画が実現している。主催者が公社や当事業について参加者へ紹介してくれることも多く、公社が地域の文化振興に寄与していることを区民に知らしめる結果となっている。
20年度の予定	当事業の区民への周知拡大を図っていく。
20年度実施概要	<p>コーディネートした企画の参加者から相談を受けることも多く、当事業の地域で果たす役割が拡大してきている。</p> <p>小学校及びプロオーケストラからの依頼により、小学校でのコンサートをコーディネートした。</p> <p>（相談のあった催し物）</p> <p>住区センターまつり、敬老の日の集い、あだち再生館まつり、講演会アトラクション、小学校演奏会出演者紹介 等</p>

2.3) 学習ボランティアの支援（ホールサポーター） [自主]	
目 標	文化芸術に関心を持つ区民の中からボランティアを募り、地域でのサポート活動や、様々な文化事業をともに運営する。文化事業の企画集団への育成も行なっていく。
これまでの取り組み	文化イベント従事、会議、研修を行った。表方の業務をすべてホールサポーターのみで行った事業もあり、地域ホールとしての可能性を広げている。登録者は文化事業の企画にも意欲を見せている。
20年度の予定	次年度へ向けた企画会議、研修、地域でのサポート活動（広報宣伝）の拡充。
20年度実施概要	公演当日の従事協力だけでなく、通常の公演準備作業等でも積極的に協力をいただいている。文化芸術事業に対する区民の意識の高さを改めて認識させられることが多い。サポーター相互のコミュニティも良好でボランティアに携わる区民の新たな自己実現の場ともなっている。 新たな希望者を対象にホールでの接遇、案内の研修を行った。

2.4) 区民との協働 [自主]	
目 標	文化芸術の薫り高い街づくりを推進するため、自主的な文化芸術活動を行う区民、地域の芸術家及び団体とパートナーシップを持って、ともに新しい区民文化を創造していく。
これまでの取り組み	21世紀ADACHI芸術文化共同制作プロジェクト「歓喜の演」、足立区音楽祭、常笑気流歌劇団 等
20年度の予定	21世紀ADACHI芸術文化共同制作プロジェクト「歓喜の演」、足立区音楽祭、常笑気流歌劇団、ヤングアメリカンズアウトリーチ
20年度実施概要	自主的な文化活動を行う区民との協働により各事業とも大きな成果を得ることができた。 歓喜の演については、相互ワークショップや事前の事業紹介講演会などを実施し、常に進化し続ける区民文化活動を目指した。合唱、狂言両公演をそれぞれ単独別日程で行いクオリティの高い舞台作品が実現した。

2.5) 学習団体支援 [受託・自主]	
目 標	区民音楽団体が地域に根ざした芸術家集団として行う活動を支援し、自主運営団体への育成を図りながら各団体の新しい社会的役割や価値を創出する。
これまでの取り組み	足立シティオーケストラ、足立区民合唱団、足立吹奏楽団の定期演奏会共催（広報、チケット販売等）、足立ジュニア吹奏楽団の運営補助、友の会支援、定期演奏会共催（受託事業）
20年度の予定	定期演奏会共催、派遣演奏コーディネート、アウトリーチ事業での活用。自主運営への指導助言。
20年度実施概要	定期演奏会の共催のほか、エントランスコンサートや、イベントコーディネートなどの事業に積極的に人材を活用している。 地域の商業振興にも寄与すべく、ジュニア吹奏楽団の派遣演奏を拡充している。（西新井アリオ、千住エキゾチックフェア等）

③スポーツ事業

3.1) コーディネーショントレーニング普及（モデル事業・指導者育成）〔受託・自主〕	
目 標	<p>脳と筋肉の連動をスムーズにする効果のあるコーディネーショントレーニングを普及する。教職員、公認スポーツ指導員などへの啓発・指導者養成も行い、効率的・効果的に普及推進を図る。外遊びが少なくなった子どもたちをはじめ、成人から高齢者まであらゆるライフステージ及び障がい者も対象とする。</p> <p>効果については、体力面だけでなく、情動面・生活面においても追跡調査し、検証する。</p>
これまでの取り組み	<p>①モデル事業〔受託〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学生モデル事業（梅島小学校・上沼田小学校） ・中学生モデル事業（第八中学校の体育授業および部活動への導入） ・未就学児モデル事業（上沼田小近隣の幼稚園および保育園児を対象） ・高齢者機能アップトレーニング（実施クラスと非実施クラス） <p>②指導者育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブロンズライセンスセミナーの足立区誘致 ・COT講習会および取得後のフォローアップ研修の実施〔自主〕 ・教職員課題別研修への導入（教育指導室主催） <p>③研究事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未来大学・学校・公社との共同研究で実施校（上沼田小）と非実施校（鹿浜西小）で心理テストを実施し検証した ・JACOT・学校・公社との共同研究で部活動での採用校（第八中学校）でCOTテストを実施し検証した
20年度の予定	<p>①モデル事業〔受託〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校区域ブロックごとに園児・児童を集めた体験事業 ・鹿浜西小学校（19年度非実施校へのアプローチ） ・区内中学校（19年度非実施校へのアプローチ） ・高齢者 ・障害者福祉センター外来児（未就学児） <p>②指導者育成〔自主〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブロンズライセンスセミナーの足立区開催 ・講習会および取得後のフォローアップ研修の実施〔自主〕 ・教職員課題別研修への導入（教育指導室主催） <p>③研究事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・継続児童（梅島小学校・上沼田小学校）のCOTテスト（経年変化） ・実施校（第八中学校）のCOTテストおよび部活動成績調査（経年変化）と新規実施校のCOTテストおよび部活動成績調査（経年変化） <p>④普及事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合型地域クラブおよび放課後子ども教室での普及

<p>20年度 実施概要</p>	<p>①モデル事業 [受託]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未就学児モデル事業(上沼田小近隣の幼稚園および保育園児を対象) <p>②指導者育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コーディネーショントレーニングを学ぶ会の実施 [自主] ・ブロンズライセンスセミナーの足立区開催 ・講習会および取得後のフォローアップ研修の実施 ・教職員課題別研修 (教育指導室主催) <p>③普及事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・希望保育園への出張体験会 (沼田・元町・第三上沼田) ・希望小学校への出張体験会 (弘道小・舎人小・島根小・関原小・東栗原小) ・総合型地域クラブでの普及 (U&Uクラブ) ・あだちキッズぱれっとでの出張体験会 (高野小・千寿常東小) <p>④その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あだちシニア元気大学のカリキュラムの一コマ ・バレーボール連盟主催家庭婦人の部研修会 ・軟式野球連盟東部リーグ指導者研修会 ・フィットネス指導者連絡会研修会
----------------------	--

3.2) ライフステージに応じたスポーツ活動の促進〔受託・自主〕 (指定管理者と区民スポーツ団体との連携強化)	
目 標	区内の生涯スポーツを担う関係機関・関係団体との連携・協力により、区民一人ひとりの生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現を目指す。各ライフステージの特色や特性を踏まえた、運動・スポーツ活動の機会を提供し、スポーツに親しむ習慣を定着・発展させる。
これまでの取り組み	平成 12 年 区と公社の協働による事業推進体制確立並びに地域体育館に配置した公社の社会体育専門職員によるスポーツ関連事業の展開 平成 14 年 生涯スポーツ振興計画の策定並びに公社スポーツ教室系事業を、区民スポーツ団体の自主事業（公社連携事業）に移行。 平成 17 年 指定管理者制度の一部導入。 平成 19 年 指定管理者制度の本格導入（生涯学習センター及び総合スポーツセンターを除く）に伴うスポーツ教室系事業の移行。
20年度の予定	区民のスポーツ活動の機会提供事業は、区及び指定管理者、区民スポーツ団体の役割分担を明確にした上で、民間事業者の運営能力を一層活用した事業展開としていく。 また、主体的活動が困難と言われている高齢者、障がい者、幼児期の親等のスポーツ活動については、関連機関との連携強化により、それぞれの特性を踏まえたプログラムの工夫を行っていく。
20年度実施概要	公社が主体的に行っていた事業を今年度より各指定管理者が引き継ぎ、スポーツ団体と連携しながら各ライフステージに応じた事業を実施している。また、各業者が独自に企画した事業も加わり、さらに充実した事業展開が行われている。 高齢者や障がい者、団塊世代を対象とした事業については、区関連部署及び各関連団体、各地域学習センターの協力を得ながら公社が主体的に事業展開を行っている。

3.3) 生涯スポーツボランティア制度の充実〔受託〕 (公認指導員の資質向上とスポーツボランティアの育成)	
目 標	<p>公認指導員の資質・指導力の向上とともに、ボランティア意識の啓発を図り、区民の地域スポーツ活動を多方面から支えるスポーツボランティアを育成する。</p> <p>具体的には、高齢者、障がい者、子育て中の親等の運動・スポーツ活動を支援するボランティアや各種スポーツイベントに携わるアシスタントボランティア等、区民の多様なニーズに対応できるボランティアを確保する体制づくりを推進する。</p>
これまでの取り組み	<p>平成 3 年 スポーツ指導者の発掘、公認スポーツ指導員派遣制度発足</p> <p>平成 10 年 公認スポーツ指導者制度充実に合わせてスポーツリーダー制度廃止</p> <p>平成 12 年 地域スポーツ施設で実施するスポーツ教室系事業に区公認指導員を活用</p> <p>平成 17 年 公認スポーツ指導者制度を生涯スポーツボランティア制度と改称</p>
20年度の予定	<p>生涯スポーツボランティア制度を充実するため、関係団体並びに地域指導者の連携と協力のもと、推進委員会全体会、分科会において、区民のスポーツニーズに即したテーマを検討する。中学校部活動への支援については、部活動の活性化を地域で支えるしくみとして、多様なニーズに対応できる人材を確保し、希望する学校に紹介できる環境を整備する。</p> <p>また、高齢者、障がい者のスポーツ活動を安全に効果的に指導できる幅広い専門知識や技術力を有した公認指導員を養成するとともに、事業を側面から支援するサポートボランティアを育成し、地域スポーツの担い手として活用していく。</p>
20年度実施概要	<p>21 年度に向け、当制度運営について区体育振興課と協議したところ、</p> <p>①近年の当制度推進委員会の取り組みの集約</p> <p>②制度自体の見直し</p> <p>③指定管理業者の参画</p> <p>といったことが確認された。</p> <p>また、上半期活動として全体会は開催されなかったが、「共通科目」認定試験採点委員会を実施した。</p> <p>21 年度以降、当委員会は区教育委員会スポーツ振興課が運営母体となる。</p>

④放課後子ども教室推進事業

4.1) 放課後子ども教室の事業拡大 [受託] (新規)	
目 標	平成22年度までに全小学校72校に設立する。
これまでの取り組み	①区内モデル校、他区先進事例の検証および調査・研究 ②区・教育委員会事務局と協働し、全小学校への訪問および事業説明を実施 ③20年度実施校の選定に伴う調査
20年度の予定	①実施予定20校の確定。
20年度実施概要	19年度は6校開設。 20年度上半期の開設校は4校。 20年度下半期の開設校は16校。

4.2) 安定した事業運営のための支援の仕組みづくり [受託] (新規)	
目 標	地域を中心とした「放課後子ども教室」実行委員会、運営スタッフの活動が安定継続するための事業企画、庶務的事務等の支援を行う。
これまでの取り組み	①地域、区、公社における役割分担の明確化 ②設立前後の業務フローの整理
20年度の予定	実行委員会別に支援内容を精査し、小学校13ブロックごとに、担当制をしき、調整を図りながら支援を進める。
20年度実施概要	青少年センター職員と公社職員とのペアーで、各エリアで担当制をしき準備会の立ち上げ、実行委員会設置を通じて、開設に向けての準備を支援。その後は、スタッフ会の立ち上げを契機に公社の全職員も各自の担当校を受け持ち、巡回を含め公社職員を中心とした支援を実施した。

⑤円滑な事業実施のための支援事業

5.1) 情報提供事業（公社ニュースの発行他） [自主]	
目 標	区民の学びのきっかけづくりと学習活動の継続のために、区内で実施されている生涯学習情報を収集し、提供する。
これまでの取り組み	①公社ニュース「ときめき」の発行・全戸配布（300,000部） ②生涯学習情報提供システムの企画更新・検索機能の見直し ③公社ホームページ・地域学習センターホームページの更新 ④公社各所管における情報紙の発行（ミニコミ紙等）
20年度の予定	①公社ニュース「ときめき」の増刊号の発行（年1回・施設案内） ②情報の効果的な伝達、及びアクセス数の増加を目的とした公社ホームページのリニューアル
20年度実施概要	①生涯学習情報提供システムにて企画ページ公開（年3回：「夏休み講座特集」「キッズぱれっと特集」「春の自然体験特集」） ②公社ニュース「ときめき」の増刊号の発行（年2回：「キッズぱれっと特集」「地図・気軽に参加できるスポーツ事業特集」） ③公社ホームページ、生涯学習情報提供システムのメニュー整理

⑥指定管理者施設受託事業

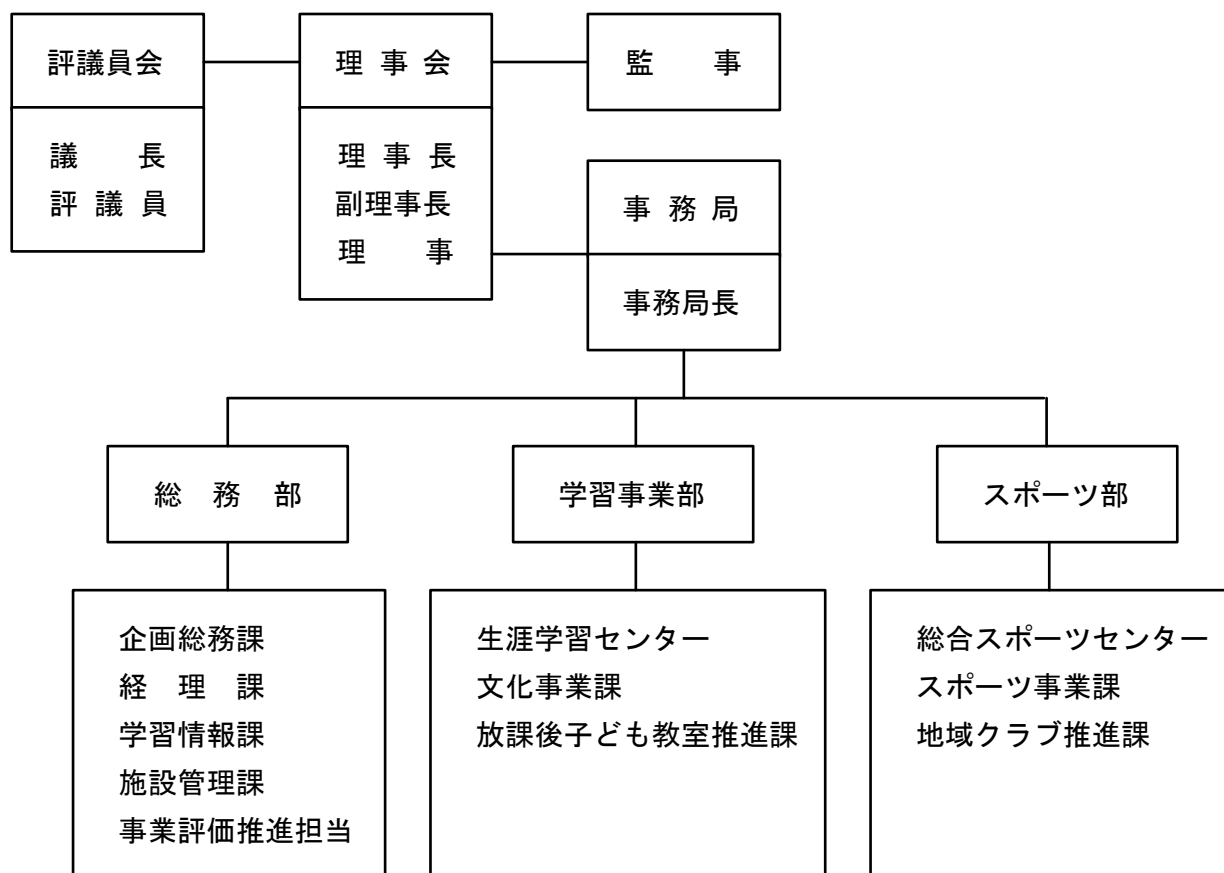
6.1) 生涯学習センターの施設運営 [受託]	
目 標	優先指定を受けた指定管理者として他館の範となり、地域での学習活動支援・区民との協働のしくみづくり事業の更なる推進を図る。 施設や設備においては、お客様が安心・安全かつ適切に利用できる環境を築く。
これまでの取り組み	19年度、事業では生涯学習活動において、新たに(株)黒澤明アカデミーや東京未来大学など、地域の資源を活用した連携事業を展開した。施設管理では、エレベーター保守点検に重点を置き、定期点検の報告を受け速やかにロープ交換を実施した。また、6月からの3か月間、電気使用料抑制のため、業務用緊急時調整契約を行った。
20年度の予定	指定管理者としての独自事業展開に加え、区内の大学をはじめ、区民・団体・NPO・民間企業等に連携事業の開催を積極的に働きかけ、生涯学習事業の質を高める。また、新たな事業分野への参入機会についても検討していく。施設や設備においては、各委託業者との連携により、安全性と快適性を確保し、問題が生じたときには迅速に対応していく。また、温室効果ガス排出抑制計画の実行を徹底していく。
20年度実施概要	事業では、親子・子ども・一般・団塊世代・高齢者と幅広い層に向けた生涯学習事業を区民団体との協働・各機関等との連携を進めながら展開した。また、文化教養講座で人気の高い「歴史」や「旅」をテーマとした事業を積極的に企画し、千住地域を意識した新規受講者の開拓を行った。施設管理では特に講堂の設備、機材の保守点検に重点を置き、昇降ステージ、音響機器、照明の整備を実施した。また19年度同様、6月からの3か月間、電気使用抑制のため業務用緊急調整契約を行った。 下半期はビューティフルウィンドウズ運動の取り組みとして、ベンチでの横たわりや放置自転車の注意喚起など、こども達の手本となる良い環境づくりを推進した。

6.2) 総合スポーツセンターの施設運営 [受託]	
目 標	<p>公社として長年培ってきたノウハウを生かすとともに、優先指定を受けた指定管理者として他施設の範となるよう、効率的で利用しやすい施設運営と中核施設および地域に根ざした第8ブロック施設としての機能を踏まえたサービス充実を目指す。</p>
これまでの取り組み	<p>昭和58年10月より当公社（前身：文化・スポーツ公社）が受託し、利便性や快適性の向上に努めてきた。また、教育委員会、体育協会等と連携し、全区施設、ブロックとしての機能充実を図り、区の計画に基づく生涯スポーツ振興に努めてきた。平成18年度から指定管理者として優先指定を受けている。</p>
20年度の予定	<p>全区施設として、またブロック施設としての機能充実に向け、区民との協働による施設運営を強化し、区民の生涯スポーツ活動を総合的に捉え、顧客満足度を高めていく。具体的には、指定管理者としての独自事業展開に加え、体育協会加盟団体や足立区公認スポーツ指導者連絡会などによる事業開催を積極的に働きかけ、区民による区民のための事業展開を充実させ、プログラムサービスの総量拡大に努め、利用者増につなげる。また、顧客満足度を高める方策として、利用者のニーズ把握に向けたコミュニケーションツール（アンケート箱、声の小箱等）を積極的に活用するとともに、世論調査結果の活用や地域スポーツミーティング、利用者懇談会等により、区民の要望を反映した施設運営を図る。</p>
20年度実施概要	<p>20年度も登録団体が活動する体育館利用枠以外に、登録団体が主催する交流会、大会等における体育館優先枠は、利用者懇談会において懸案事項として取り上げ、支障なく調整ができた。</p> <p>また、ミニコミ紙「総合スポーツセンターだより hustle park」に登録団体をはじめとする施設利用者相互の情報交換を積極的に行うため、クラブ・サークル等の紹介と併せ、近隣地域の情報も取り上げた。その配布についても、7月号は子どもに関する情報の特集を組み、近隣小・中学校に直接持参しPRを強化した。</p> <p>夏季のプールを7/12（土）～8/31（日）まで開設したが、本年は昨年より悪天候（営業期間の後半で急激な雷雨発生等）にも係わらず利用者が638人増加した。</p> <p>スポーツイベントに関しては、10月開催の「第37回タートルマラソン全国大会・第11回バリアフリータートルマラソン大会」では、19年度事業が多くの参加者やボランティアから好評を得たことで、20年度は10,000人を超える参加者を集めた。体育協会との連携事業「リバーサイドウォーキング」については、若干の天候不良があったが例年並みの参加者があった。</p>

公社概要

公 社 名 財団法人足立区生涯学習振興公社
設 立 平成5年2月1日（平成12年4月1日名称変更）
基本財産 15億円
代 表 者 理事長 西口 幸子
職 員 数 98名（定数）
常勤47名（派遣20名、固有27名）
再任用1名 非常勤50名
住 所 〒120-0034 東京都足立区千住五丁目13番5号
受託施設 生涯学習センター 東京都足立区千住五丁目13番5号
総合スポーツセンター 東京都足立区東保木間2丁目27番1号
ホームページアドレス <http://www.kousya.jp/tokimeki/>

組 織 図



(財)足立区生涯学習振興公社
平成20年度事業 所管課別・事業小区別集計

所管課 企画総務課

事業大区名 事業中区分名	事業小区名	主な内容	計 画			実 績		
			年間開 催回数	実施予 定日数	募集 人数	実施 回数	実施 日数	参加者 数
V 学習施設の管理及び運営 (受)施設の維持管理	(受)生涯学習施設の管理及び運営	施設利用等に関する統計業務等	年間			年間		

所管課 経理課

事業大区名 事業中区分名	事業小区名	主な内容	計 画			実 績		
			年間開 催回数	実施予 定日数	募集 人数	実施 回数	実施 日数	参加者 数
V 学習施設の管理及び運営 (受)施設の維持管理	(受)生涯学習施設の管理及び運営	区歳入の日計処理・集計業務	年間			年間		

所管課 施設管理課

事業大区名 事業中区分名	事業小区名	主な内容	計 画			実 績		
			年間開 催回数	実施予 定日数	募集 人数	実施 回数	実施 日数	参加者 数
V 学習施設の管理及び運営 (受)施設の維持管理	(受)生涯学習施設の管理及び運営	区内生涯学習施設の全体調整	年間			年間		
	(受)指定管理者としての生涯学習施設の管理及び運営	生涯学習センター及び総合スポーツセンターの維持管理	年間			年間		

所管課 学習情報課

事業大区名 事業中区分名	事業小区名	主な内容	計 画			実 績		
			年間開 催回数	実施予 定日数	募集 人数	実施 回数	実施 日数	参加者 数
Ⅲ生涯学習推進のための学習支援事業 (自)情報紙の発行 (受)学習相談及び情報提供 (自)学習相談及び情報提供	(自)公社ニュースの発行	各戸配布 月300,000部	12	12		12	12	
	(受)生涯学習情報提供システムの運用	あだち学び情報館「まなボー」	年間			年間		
	(受)総合案内・受付	屋内施設・テニスコート・講座等の予約受付・案内	年間			年間		
	(自)公社・各センターホームページの運用	ホームページの更新	12	12		12	12	
	合計		24	24		24	24	

所管課 生涯学習センター

事業大区名 事業中区分名	事業小区名	主な内容	計 画			実 績		
			年間開 催回数	実施予 定日数	募集 人数	実施 回数	実施 日数	参加者 数
Ⅰ多様化する学習ニーズに応じた学習機会の提供事業 (自)学習活動推進	(自)パソコン講習会	初心者向けパソコン講習	2	14	40	9	37	167
	(自)外国語講座	初級外国語教室	2	20	40	2	11	60
	(自)文化・教養教室	区民ニーズに対応した趣味・教養講座	17	55	940	20	53	680
	(自)ビジネススキルアップ	再就職等のための資格取得講習	2	20	40	2	15	129
Ⅱ生涯学習によるまちづくり・人づくり推進事業 (自)地域学習推進 (受)地域学習推進 (受)人材育成・活動支援	(自)ITサロン	パソコンを通してのボランティアと参加者の交流	47	47	282	335	335	1,945
	(受)地域学習講座	地域の人材・団体等との連携による講座	13	13	390	21	21	1,952
	(受)地域学習コーディネイト	地域団体への学習支援	年間随時			年間随時(5件)		
	(受)学習ボランティアの支援	ボランティア養成講座及び活動機会・場の提供	17	28	172	17	21	184
Ⅲ生涯学習推進のための学習支援事業 (自)情報紙の発行 (受)学習相談及び情報提供	(受)リーディングプロジェクト	団塊世代向け講座	17	17	500	14	14	445
	(自)ミニコミ紙の発行	地域情報等の提供	12	12		12	12	
	(受)学習情報収集・提供	区内外の行政機関・民間教育機関に関する情報の収集・提供	年間随時			年間随時(3,411件)		
Ⅳ放送大学学園及び高等教育機関等との連携事業 (受)放送大学連携業務 (自)区民カレッジ (自)民間・公共機関との講座 (自)高等教育機関との連携事業 (自)放送大学との連携講座 (自)区民カレッジ (受)民間・公共機関との講座 (受)高等教育機関との連携事業 (受)放送大学との連携講座	(受)学習相談	学習に関する相談業務	年間随時			年間随時(108件)		
	(受)放送大学業務連携(その他)	総務関係業務及び図書室・視聴学習室の管理運営	年間			年間		
	(自)民間・公共機関との講座	民間・公共機関との連携講座等	3	15	180	4	11	267
	(自)高等教育機関との連携事業	高等教育機関との連携講座等	2	10	120	4	14	499
	(自)放送大学との連携講座	放送大学との連携講座等	1	5	60	1	2	160
	(自)区民カレッジ	民間・公共機関との講座	10	25	1,050	18	26	1,723
	(自)区民カレッジ	高等教育機関との連携事業	1	3	60	1	3	37
(自)区民カレッジ	放送大学との連携講座	2	10	120	2	2	257	
V 学習施設の管理及び運営 (受)施設の維持管理	(受)生涯学習施設の管理及び運営	区内生涯学習施設の全体事業調整	年間			年間		
	(受)指定管理者としての生涯学習施設の管理及び運営	生涯学習センターの管理・運営	年間			年間		
	合計		148	294	3,994	462	577	8,505

※事業名の前に(自)とあるものは公社自主事業、(受)とあるものは区からの受託事業です。

所管課 文化事業課

事業大区分名 事業中区分名	事業小区分名	主な内容	計 画			実績		
			年間開催回数	実施予定日数	募集人数	実施回数	実施日数	参加者数
I 多様化する学習ニーズに応じた学習機会の提供事業 (自)文化イベント	(自)コンサート	各ジャンルのコンサートの実施	21	18	18,684	19	16	11,337
	(自)演劇	要望の高いジャンルを中心に実施	2	2	1,800	2	2	1,188
	(自)寄席	日本古来の大衆芸能に接する機会を提供	4	3	3,600	5	4	4,406
	(自)子ども劇	子ども向けの演劇を鑑賞できる機会を提供	2	1	1,800	4	2	2,569
	(自)文化芸術啓発事業	アウトリーチ、区民参加型事業の展開	18	18	5,150	19	19	5,861
II 生涯学習によるまちづくり・人づくり推進事業 (自)人材育成・活動支援	(自)学習ボランティアの支援	ホールサポーターズクラブ	年間随時			年間随時(196人)		
III 生涯学習推進のための学習支援事業 (自)情報紙の発行	(自)ミニコミ紙の発行	地域情報、イベント情報の提供	4	4		4	4	
	(自)イベントコーディネイト	区民・団体等からの相談に対応した出演者の紹介等	年間随時			年間随時(14件)		
(自)学習団体・サークル等の支援	(自)オーケストラの活動支援	足立シティオーケストラ定期演奏会	2	2		2	2	
	(自)吹奏楽団の活動支援	足立吹奏楽団定期演奏会	2	2		2	2	
	(自)区民合唱団の活動支援	足立区民合唱団定期演奏会	2	2		2	2	
	(受)ジュニア吹奏楽団の活動支援	足立ジュニア吹奏楽団支援	年間随時			年間随時		
	合計		57	52	31,034	59	53	25,361

所管課 放課後子ども教室推進課

事業大区分名 事業中区分名	事業小区分名	主な内容	計 画			実績		
			年間開催回数	実施予定日数	募集人数	実施回数	実施日数	参加者数
II 生涯学習によるまちづくり・人づくり推進事業 (受)地域学習推進	(受)放課後子ども教室	小学校を拠点とした放課後の居場所づくり事業	年間			年間		

所管課 総合スポーツセンター

事業大区区分名 事業中区区分名	事業小区区分名	主な内容	計 画			実績		
			年間開催回数	実施予定日数	募集人数	実施回数	実施日数	参加者数
I 多様化する学習ニーズに応じた学習機会の提供事業 (受)運動・スポーツ活動推進	(受)タートルマラソン	タートルマラソン全国大会兼バリアフリータートルマラソン大会	1	1	6,000	1	1	10,279
	(自)リバーサイドウォーキング	ウォーキング	1	1	500	1	1	600
II 生涯学習によるまちづくり・人づくり推進事業 (自)人材育成・活動支援	(自)利用者懇談会	住民参画型施設運営推進のための懇談会	12	12	70	12	12	73
III 生涯学習推進のための学習支援事業 (自)情報紙の発行	(自)ミニコミ紙の発行	地域情報等の提供	12	12		12	12	
	(自)学習相談及び情報提供等	(自)スポーツ講演会	1	1	30	1	1	36
(受)学習相談及び情報提供	(受)総合案内・受付	屋外スポーツ施設の予約受付・案内	年間			年間		
V 学習施設の管理及び運営 (受)施設の維持管理	(受)生涯学習施設の管理及び運営	生涯スポーツ施設の全体調整	年間			年間		
	(受)指定管理者としての生涯学習施設の管理及び運営	総合スポーツセンターの管理及び運営	年間			年間		
合計			27	27	6,600	27	27	10,988

所管課 スポーツ事業課

事業大区区分名 事業中区区分名	事業小区区分名	主な内容	計 画			実績			
			年間開催回数	実施予定日数	募集人数	実施回数	実施日数	参加者数	
I 多様化する学習ニーズに応じた学習機会の提供事業 (自)運動・スポーツ活動推進	(自)乳・幼児期スポーツ教室	コロコロ柔道	3	38	72	3	38	38	
	(自)小・中学生期スポーツ教室	柔道・合気道	6	76	144	6	76	148	
	(自)成人期スポーツ教室	シニア元氣大学・ボディシェイプ・エアロビクス等	321	393	15,749	321	393	9,500	
	(自)団塊世代スポーツ教室	タートルマラソンに挑戦	1	10	30	1	10	28	
	(自)障害者スポーツ教室	トランポリン等	8	70	284	8	64	227	
	(自)健康体力増進フォーラム	医師会・体育指導委員等と連携し、健康維持増進活動等を図る	1	1	500	1	1	2,465	
	(自)スポーツカーニバル	各種スポーツ体験イベント	1	1	2,000	1	1	5,000	
	(受)運動・スポーツ活動推進	(受)スポーツ広場	体育協会等との連携による個人利用時間帯の指導者派遣	年間			年間		
	(受)ぜん息児水泳教室	区内のぜん息児及び保護者に対する水泳による運動療法	4	31	190	4	31	103	
	(受)高齢者筋力向上トレーニング	自立した日常生活を送るための基礎トレーニング	31	299	524	30	288	486	
(受)パークで筋トレ	健康広場でのトレーニング講座	1	1	100	1	1	100		
II 生涯学習によるまちづくり・人づくり推進事業 (受)人材育成・活動支援	(受)公認指導者育成・支援	区公認スポーツ指導員の養成及び主体的活動支援	166	178	330	83	88	281	
	(受)区民スポーツ団体の育成・支援	協会・連盟・指導者連絡会等との調整・支援	年間随時			年間随時			
	(受)あだち地域スポーツミーティング	生涯スポーツ振興団体との会議	年間随時			年間随時			
III 生涯学習推進のための学習支援事業 (受)学習相談及び情報提供	(受)健康体カづくり相談	健康クリニック	9	9	30	6	6	171	
	(受)生涯学習施設の管理及び運営	区内生涯学習施設の全体事業調整	年間			年間			
合計			552	1,107	19,953	465	997	18,547	

所管課 地域クラブ推進課

事業大区区分名 事業中区区分名	事業小区区分名	主な内容	計 画			実績		
			年間開催回数	実施予定日数	募集人数	実施回数	実施日数	参加者数
I 多様化する学習ニーズに応じた学習機会の提供事業 (受)運動・スポーツ活動推進	(受)コーディネーショントレーニングモデル事業	幼児、小学生、中学生、高齢者それぞれを対象に実施	7	66	430	3	24	86
	(自)コーディネーショントレーニング指導者養成	ライセンス取得に向けた事業及び取得者へのフォローアップ事業	4	4	180	3	13	124
(受)総合型クラブ育成支援	(受)地域クラブ支援	地域住民の自主的・主体的な運営による会員制クラブの創設	年間			年間		
	(受)クラブマネージャ養成	クラブ運営の中心的役割を担うクラブマネージャの養成	1	4	50	1	1	19
	(受)クラブ交流事業	クラブ間の交流・親睦	1	1	200	1	1	72
	(受)あだちクラブミーティング	地域クラブ経営の具体化に向けたテーマ別研究	2	2	40	2	2	35
	(受)事業委託	地域に向けた公益的事業等のクラブへの委託	5	42	310	7	43	412
合計			20	119	1,210	17	84	748
公社合計			828	1,623	62,791	1,054	1,762	64,149

施設利用状況

1 受託施設

平成20年度施設利用状況							
施設名							
1 生涯学習センター	利用回数(回)	利用率(%)	団体利用(人)	個人利用(人)	事業等(人)	放利用(人)	
(1) 研修室1~5	2,406	47	28,378	--	7,767	12,029	
(2) 講堂	246	25	12,175	--	7,292	240	
(3) コンピュータ研修室	264	20	362	--	2,153	2,224	
(4) 講義室1~3	1,134	37	0	--	0	49,896	
(5) コンピュータ学習室			--	8,799	--	--	
(6) ビデオスタジオ・編集室			--	1,398	--	--	
小計			40,915	10,197	17,212	64,389	
			利用台数(台)	生涯学習センター計		132,713	
(7) 駐車場			38,614				
2 総合スポーツセンター	利用回数(回)	利用率(%)	団体利用(人)	個人利用(人)	事業等(人)	計(人)	
(1) 総合体育館	11,973	79	206,922	70,522	34,365	311,809	
(2) 多目的広場	1,166	74	25,637	--	1,198	26,835	
(3) 総合スポーツセンタープール			1,090	18,937	--	20,027	
(4) 総合スポーツセンターテニスコート			団体利用(人)	個人利用(人)	事業等(人)	計(人)	
① テニスコート			43,638	4,044	--	47,682	
② ナイター			3,134	--	--	3,134	
小計			46,772	4,044	0	50,816	
			団体利用(人)	個人利用(人)	事業等(人)	計(人)	
(5) 総合スポーツセンター会議室			8,289	--	5,062	13,351	
(6) 総合スポーツセンタースポーツサウナ			--	11,249	--	11,249	
			利用台数(台)	総合スポーツセンター計		434,087	
(7) 駐車場			72,736				

20年度受託施設利用者計	566,800
---------------------	----------------

2 民間指定管理者管理施設

平成20年度施設利用状況 学習施設							
施設名	利用回数(回)	利用率(%)	団体利用(人)	個人利用(人)	事業等(人)	計(人)	
1 竹の塚地域学習センター	3,095	69	44,977	--	8,386	53,363	
2 竹の塚地域学習センター大ホール	489	50	60,785	--	5,105	65,890	
3 中央本町地域学習センター	3,019	46	49,439	--	18,359	67,798	
4 東和地域学習センター	2,074	34	25,586	--	2,481	28,067	
5 佐野地域学習センター	1,804	40	26,865	--	3,997	30,862	
6 舎人地域学習センター	2,446	55	27,614	--	8,305	35,919	
7 保塚地域学習センター	2,179	49	27,064	--	5,271	32,335	
8 江北地域学習センター	2,176	49	31,996	--	5,776	37,772	
9 興本地域学習センター	2,250	52	28,532	--	7,905	36,437	
10 伊興地域学習センター	2,195	51	31,102	--	6,926	38,028	
11 鹿浜地域学習センター	2,160	53	23,404	--	5,240	28,644	
12 梅田地域学習センター	5,910	64	122,022	--	20,754	142,776	
13 花畑地域学習センター	2,869	38	29,381	--	9,580	38,961	
14 新田地域学習センター	1,386	21	16,683	--	5,750	22,433	
小計			545,450	--	113,835	659,285	

平成19年度施設利用状況					対19年度増減					施設名
利用率(%)	団体利用(人)	個人利用(人)	事業等(人)	放大利用(人)	利用率(%)	団体利用(人)	個人利用(人)	事業等(人)	放大利用(人)	
46	24,916	--	9,366	11,229	1	3,462	--	-1,599	800	生涯学習センター
28	8,210	--	4,735	220	-3	3,965	--	2,557	20	研修室
21	795	--	1,188	1,929	-1	-433	--	965	295	講堂
35	0	--	0	48,312	2	0	--	0	1,584	コンピュータ研修室
--	--	10,550	--	--	--	--	-1,751	--	--	講義室
--	--	1,579	--	--	--	--	-181	--	--	コンピュータ学習室
33,921	12,129	15,289	61,690	6,994	-1,932	1,923	2,699	小計		
利用率台数(台)	生涯学習センター計			123,029	利用率台数(台)	生涯学習センター計			9,684	生涯学習センター計
40,102					-1,488					
利用率(%)	団体利用(人)	個人利用(人)	事業等(人)	計(人)	利用率(%)	団体利用(人)	個人利用(人)	事業等(人)	計(人)	施設名
76	215,811	61,942	41,554	319,307	3	-8,889	8,580	-7,189	-7,498	総合スポーツセンター
75	32,127	--	1,239	33,366	-1	-6,490	--	-41	-6,531	総合体育館
	957	18,427	--	19,384		133	510	--	643	多目的広場
	団体利用(人)	個人利用(人)	事業等(人)	計(人)		団体利用(人)	個人利用(人)	事業等(人)	計(人)	
	43,098	2,988	--	46,086		540	1,056	--	1,596	プール
	3,094	--	--	3,094		40	--	--	40	テニスコート
	46,192	2,988	0	49,180		580	1,056	0	1,636	〃 ナイター
	団体利用(人)	個人利用(人)	事業等(人)	計(人)		団体利用(人)	個人利用(人)	事業等(人)	計(人)	
	7,503	--	4,874	12,377		786	--	188	974	テニスコート小計
	--	11,365	--	11,365		--	-116	--	-116	会議室
利用率台数(台)	総合スポーツセンター計			444,979	利用率台数(台)	総合スポーツセンター計			-10,892	総合スポーツセンター計
72,286					450					

19年度受託施設利用者計	568,008	対19年度受託施設利用者増減	-1,208
---------------------	----------------	-----------------------	---------------

平成19年度施設利用状況					対19年度増減					施設名
利用率(%)	団体利用(人)	個人利用(人)	事業等(人)	計(人)	利用率(%)	団体利用(人)	個人利用(人)	事業等(人)	計(人)	
69	48,221	--	8,021	56,242	0	-3,244	--	365	-2,879	竹の塚地学
44	70,459	--	1,421	71,880	6	-9,674	--	3,684	-5,990	〃 大ホール
45	45,749	--	14,323	60,072	1	3,690	--	4,036	7,726	中央本町地学
33	26,723	--	3,614	30,337	1	-1,137	--	-1,133	-2,270	東和地学
37	22,803	--	4,333	27,136	3	4,062	--	-336	3,726	佐野地学
44	23,189	--	7,312	30,501	11	4,425	--	993	5,418	舎人地学
48	31,485	--	4,859	36,344	1	-4,421	--	412	-4,009	保塚地学
50	29,453	--	6,847	36,300	-1	2,543	--	-1,071	1,472	江北地学
50	25,792	--	7,747	33,539	2	2,740	--	158	2,898	興本地学
49	30,391	--	7,057	37,448	2	711	--	-131	580	伊興地学
51	24,559	--	6,085	30,644	2	-1,155	--	-845	-2,000	鹿浜地学
65	116,689	--	22,452	139,141	-1	5,333	--	-1,698	3,635	梅田地学
37	30,397	--	9,275	39,672	1	-1,016	--	305	-711	花畑地学
20	15,056	--	6,265	21,321	1	1,627	--	-515	1,112	新田地学
	540,966	--	109,611	650,577		4,484	--	4,224	8,708	地域学習センター小計

平成20年度施設利用状況 スポーツ施設						
施設名						
	利用回数(回)	利用率(%)	団体利用(人)	個人利用(人)	事業等(人)	計(人)
1 竹の塚体育館	4,038	98	52,716	36,890	5,672	95,278
2 中央本町体育館	3,686	89	42,109	7,529	11,142	60,780
3 東和体育館	3,948	95	38,785	12,818	5,075	56,678
4 佐野体育館	2,596	94	24,135	3,979	4,743	32,857
5 江北体育館	3,646	88	44,688	8,790	7,774	61,252
6 興本体育館	3,756	91	31,125	10,192	2,300	43,617
7 伊興体育館	3,705	94	34,097	8,857	6,361	49,315
8 鹿浜体育館	3,203	85	16,603	8,397	7,990	32,990
9 梅田体育館	2,679	97	51,831	6,125	15,419	73,375
10 花畑体育館	3,952	96	39,722	11,983	5,885	57,590
小計			375,811	115,560	72,361	563,732
11 竹の塚温水プール			団体利用(人)	個人利用(人)	事業等(人)	計(人)
(1) プール			39,471	133,281	3,678	176,430
(2) 小体育室			13,124	936	3,018	17,078
(3) 会議室			3,829	--	1,008	4,837
			利用台数(台)	竹の塚温水プール計		198,345
(3) 駐車場			37,311			
			団体利用(人)	個人利用(人)	事業等(人)	計(人)
12 東綾瀬公園温水プール			18,868	100,019	2,712	121,599
13 千住温水プール			13,866	100,221	2,644	116,731
14 中央本町プール			425	10,201	--	10,626
15 平野運動場			団体利用(人)	個人利用(人)	事業等(人)	計(人)
(1) 野球場			23,700	--	--	23,700
(2) テニスコート			17,645	--	--	17,645
(3) ゲートボール場			4,907	--	--	4,907
					平野運動場計	46,252

20年度民間指定管理者管理施設利用者計	1,716,570
---------------------	-----------

3 区管理施設

平成20年度施設利用状況						
施設名						
	利用回数(回)	利用率(%)	団体利用(人)	個人利用(人)	事業等(人)	計(人)
1 千住スポーツ公園			団体利用(人)	個人利用(人)	事業等(人)	計(人)
(1) テニスコート						
① テニスコート			14,585	--	--	14,585
② ナイター			3,457	--	--	3,457
小計			18,042	--	--	18,042
			団体利用(人)	個人利用(人)	事業等(人)	計(人)
(2) 千住スポーツ公園(運動場)			21,205	--	--	21,205
(3) //(弓道場、相撲場等)			18,662	17	4,649	23,328
(4) //(会議室)			3,874	--	--	3,874
					千住スポーツ公園計	66,449
			団体利用(人)	個人利用(人)	事業等(人)	計(人)
2 鹿浜校趾公園プール			7,022	645	--	7,667
	利用回数(回)	利用率(%)	団体利用(人)	個人利用(人)	事業等(人)	計(人)
3 庁舎ホール	591	60	74,284	--	1,832	76,116

20年度区管理施設利用者計	150,232
---------------	---------

20年度利用者計	2,433,602
----------	-----------

平成19年度施設利用状況					対19年度増減					施設名
利用率(%)	団体利用(人)	個人利用(人)	事業等(人)	計(人)	利用率(%)	団体利用(人)	個人利用(人)	事業等(人)	計(人)	
98	53,189	35,841	6,121	95,151	0	-473	1,049	-449	127	竹の塚体育館
89	42,806	6,966	13,593	63,365	0	-697	563	-2,451	-2,585	中央本町体育館
94	41,260	12,605	5,019	58,884	1	-2,475	213	56	-2,206	東和体育館
95	21,352	3,796	4,396	29,544	-1	2,783	183	347	3,313	佐野体育館
87	41,303	8,932	6,709	56,944	1	3,385	-142	1,065	4,308	江北体育館
90	30,658	10,699	3,024	44,381	1	467	-507	-724	-764	興本体育館
95	38,496	8,504	7,486	54,486	-1	-4,399	353	-1,125	-5,171	伊興体育館
86	18,881	8,956	6,821	34,658	-1	-2,278	-559	1,169	-1,668	鹿浜体育館
96	58,239	6,379	13,465	78,083	1	-6,408	-254	1,954	-4,708	梅田体育館
95	48,404	11,556	5,194	65,154	1	-8,682	427	691	-7,564	花畑体育館
	394,588	114,234	71,828	580,650		-18,777	1,326	533	-16,918	地域体育館小計
	団体利用(人)	個人利用(人)	事業等(人)	計(人)		団体利用(人)	個人利用(人)	事業等(人)	計(人)	竹の塚温水プール
	34,414	125,506	3,546	163,466		5,057	7,775	132	12,964	プール
	14,803	557	3,576	18,936		-1,679	379	-558	-1,858	小体育室
	3,144	--	1,380	4,524		685	--	-372	313	会議室
	利用台数(台)	竹の塚温水プール計		186,926		利用台数(台)	竹の塚温水プール計		11,419	竹の塚温水プール計
	36,355					956				駐車場
	団体利用(人)	個人利用(人)	事業等(人)	計(人)		団体利用(人)	個人利用(人)	事業等(人)	計(人)	
	18,515	100,345	2,653	121,513		353	-326	59	86	東緑瀬公園温水プール
	12,288	89,317	2,150	103,755		1,578	10,904	494	12,976	千住温水プール
	350	9,356	--	9,706		75	845	--	920	中央本町プール
	団体利用(人)	個人利用(人)	事業等(人)	計(人)		団体利用(人)	個人利用(人)	事業等(人)	計(人)	平野運動場
	24,303	--	--	24,303		-603	--	--	-603	野球場
	16,862	--	--	16,862		783	--	--	783	テニスコート
	4,148	--	--	4,148		759	--	--	759	ゲートボール場
		平野運動場計		45,313			平野運動場計		939	平野運動場計

19年度民間指定管理者管理施設利用者計	1,698,440	対19年度民間指定管理者管理施設利用者増減	18,130
---------------------	-----------	-----------------------	--------

平成19年度施設利用状況					対19年度増減					施設名
	団体利用(人)	個人利用(人)	事業等(人)	計(人)		団体利用(人)	個人利用(人)	事業等(人)	計(人)	
										千住スポーツ公園
	16,098	--	--	16,098		-1,513	--	--	-1,513	テニスコート
	3,679	--	--	3,679		-222	--	--	-222	〃 ナイター
	19,777	--	--	19,777		-1,735	--	--	-1,735	テニスコート小計
	団体利用(人)	個人利用(人)	事業等(人)	計(人)		団体利用(人)	個人利用(人)	事業等(人)	計(人)	
	20,834	--	--	20,834		371	--	--	371	運動場
	18,433	3	4,625	23,061		229	14	24	267	弓道場・相撲場等
	4,727	--	--	4,727		-853	--	--	-853	会議室
		千住スポーツ公園計		68,399			千住スポーツ公園計		-1,950	千住スポーツ公園計
	団体利用(人)	個人利用(人)	事業等(人)	計(人)		団体利用(人)	個人利用(人)	事業等(人)	計(人)	
	579	7,173	--	7,752		6,443	-6,528	--	-85	鹿浜校趾公園プール
利用率(%)	団体利用(人)	個人利用(人)	事業等(人)	計(人)	利用率(%)	団体利用(人)	個人利用(人)	事業等(人)	計(人)	
62	74,111	--	325	74,436	-2	173	--	1,507	1,680	庁舎ホール

19年度区管理施設利用者計	150,587	対19年度区管理施設利用者増減	-355
---------------	---------	-----------------	------

19年度利用者計	2,417,035	対19年度利用者増減	16,567
----------	-----------	------------	--------